

県会議員 奥村のり子 の  
読者ニュース

2014年2月16日 第118号

——奥村のり子生活相談所——

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11

☎ & FAX 073-427-7121

知事「原発なしでは電気料値上げ、  
自然エネの開発はやるべき、  
消費税は国の決定に従う」  
懇談で見えてきたもの…その②



先週に続き2014年度予算要求についての知事との懇談内容です。今週は原発と消費税増税についてです。  
◆原発は廃棄物処理技術も安全性も確立されていないことから、原発ゼロをめざす立場で、再稼働に反対されたい。バイオマス・小水力などの自然エネルギーの普及開発を進め、住宅用太陽光発電補助は抽選とせず必要な予算の確保を求めたい。知事は、原発の廃棄物処理は確立されていないというが、どこまで確立されていないのか。化石燃料はできているかという点、それはできていない。CO2をバンバン排出することなどについてコントロールは完全にできていない。有限資源であることも解決されていない。だからセカンドベストとしてやっている。原発は国民生活をかなえないといけないからやっているのだから、折り合いをつけられない。原発は嫌いだから問うだけで、なくすというのは無責任。最近、自分も原発は嫌いだからできればないほうがいいと思うが、だったらどうするのか。原発なしでは安い電気代が値上げをくらう。和歌山の発電所はポロポロでもある。自然エネルギーの普及開発はやっていくべき。国の買い上げ制度が効いている。ところがおそろしいこともあって、ドイツみたいに電気代値上げがくるかもしれない



県立紀北支援学校（市内冬野）の建替え状況を視察する雑賀県議（左）と、奥村のり子（右から2人目）です=2月7日

いが、それを国がやっている。しかし、全部の条件が揃っていないからやらないというのは間違いなので、県レベルでは自然普及開発のチャンスをバクパクやっていく。以上が知事の「原発」見解でした。  
◆消費税については14年4月に8%、15年10月に10%に増税されようとしているが、県民生活と県経済への重大な打撃となることから、知事は国に対して増税中止の要請を求めました。  
知事は消費税増税に反対するのは不都合。どうやって全部の問題を解決できるのか。マクロ経済から判断する政府、国政の意思決定に従う。また、共産党などが国会でいろんな意見を出し合ったらいいと思う。と述べました。（のり子）

奥村のり子さんのポスター完成  
貼り出しへご協力お願いします

来年の春には県議員と市議員の定例選挙が行なわれます。また今年には市長選、知事選もあり選挙の連続です。奥村のり子県議は3期目へ挑戦します。

日本共産党は県議選和歌山市区で1979年以来ずっと複数議席を確保しましたが、前は1議席失う痛恨の結果となり、その失地を来春の県議選で必ず回復するべく早くから態勢を立ち上げました。新人の加藤なおとさんとともに2人必勝めざし広く知名度を上げるためカラーポスターを作製しました。貼り出し活動を始めますので皆さんのお宅にお伺いの節はどうかご協力よろしくお願いします。（奥村規子選挙対策部）



中学卒業まで医療費無料を求める署名を  
手製のポスターで宣伝しています

これまでは、このリレートークの場を借りて、中学校卒業までの医療費無料を求めている「安心して子育てできる和歌山市を作ろう！会」について何度かご報告をさせて頂きました。今回も最近の活動を少しご報告したいと思います。  
いま、私たちは手製のポスターを作って貼り出しをしています。お金を掛けられませんが、屋外に貼るには少々不向きなポスターですが、貼らせて頂ける方は中村までご連絡下さい。（電



手製のカラーポスターです

のり子の週間日誌（主なもの）

- 2月14日 市駅前宣伝 県議団会議 テレビわかやま撮影 当局予算説明
- 15日 議会準備
- 16日 ジュニア駅伝開会式
- 17日 選対会議
- 18日 支部会議
- 19日 定例議会開会 懇親会
- 20日 無料生活相談 難病対策を考える学習会 党内会議

党市・青年部長  
中村 朝人



話090 1021 4645  
屋外でもひと工夫して貼らせて頂きたいと思っています。  
ポスター自体は可愛らしいと評判です。どこに出しても気に入って頂けると勝手に思っています。たくさん貼り出したいので、是非ご連絡お願い致します。